



平成 28 年度 埼玉大学海外研修プログラム オーストラリア モナシュ大学



渡航期間

2017年2月18日(土)～3月19日(日) 30日間

研修校

Monash College

滞在方法&食事条件

ホームステイ(1人部屋、1日3食付)

引率者・添乗員

引率者・添乗員の同行はありません

募集対象&募集人数

学部学生 20名程度(最少催行人数 10名)

研修費用 505,090円(お1人様)

※上記費用は、2015年10月のレートをもとに算出されたものです。
参加費には外貨建てのものが含まれますので、為替レートの変動により、総額が変更になる可能性がありますのでご注意ください。
参加費の支払いは、申込金11月、残金納入12月下旬～1月上旬を予定しています。

奨学金

日本学生支援機構(JASSO)から7万円の奨学金が支給されます。(受給希望者の中から選考された者)
日本学生支援機構(JASSO)の奨学金を受給していない者のうち、埼玉大学学生後援会学生に加入している者に限り5万円の奨学金が支給されます。

レポート&単位

※研修終了後にレポートの提出及びアンケートを実施します。

※教養学部開講の「研修英語」(4単位)として履修することができます。

日程

	日付	予定	滞在
1	2/18(土)	成田空港集合後、出発のご案内 19:30 成田⇒ブリスベン(QF062)	機中泊
2	2/19(日)	05:40 ブリスベン空港到着後、乗継 08:55 ブリスベン⇒メルボルン(QF613) 12:15 メルボルン空港到着後、 研修校または滞在先へ移動	ホームステイ
3 28	2/20(月) 3/17(金)	Monash Collegeにて研修	
29	3/18(土)	空港へ移動 17:00 メルボルン⇒シドニー(QF452) 18:25 シドニー空港到着後、乗継 21:35 シドニー⇒羽田(QF025)	機中泊
30	3/19(日)	05:00 羽田空港到着後、解散	—

※利用予定航空会社:カンタス航空(QF)

※日程表は9月現在のものです。現地事情及び航空会社の都合により、変更になる場合がございます。

研修企画

埼玉大学国際室 TEL048-858-9061

E-mail: ryugaku@gr.saitama-u.ac.jp

研修手続き

国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部

旅行企画・実施

(株)カウシル・トラベル 観光庁長官登録旅行業第1210号 日本旅行業協会(JATA)正会員
東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山

【研修費用に含まれるもの】

- ・ 往復航空運賃(カンタス航空/エコノミークラス)
- ・ 空港関連諸税(2016年9月現在 13,290円)
- ・ 燃油特別付加運賃(カンタス航空は廃止)
- ・ ETAS申請・代行手続き費用(2,160円)
- ・ 研修費用(登録料、授業料、フィールドトリップ1回、Conversation Groups、Activity Fee)
- ・ ホームステイ手配料
- ・ ホームステイ滞在費(1日3食付)
- ・ メルボルン空港送迎費(往復)
- ・ CIEE研修手続・サポート費(取扱料金)

【研修費用に含まれないもの】

- ・ 学研災付帯海外留学保険
- ・ ご自宅から成田/羽田空港までの交通費・宿泊費
- ・ 渡航手続き諸費用(パスポート取得時の印紙代等)
- ・ 個人的な諸費用(小遣い、電話代、クリーニング代等)
- ・ 超過手荷物料金(航空会社の規定による)
- ・ 研修日程以外および自由行動時に伴う費用
- ・ 滞在先から研修校までの通学交通費
- ・ 帰国時の成田空港出迎えサービス

申込手続き

申込期間:2016年10月24日(月)~11月8日(火)

申込方法:国際室で配布の申請書を国際室窓口に提出

研修校 [Monash University](#)

モナシュ大学は1958年創立、ビクトリア州メルボルン近郊にある州立大学です。学生数約65,000人、そのうち約24,000人は留学生と、とてもインターナショナルな大学です。オーストラリアで優れた8大学が加入しているGroup of Eightのメンバーです。



Monash College

モナシュカレッジはモナシュ大学運営の元、大学入学準備コースとして、主に留学生向けに、ファンデーションプログラム、ディプロマプログラム、英語教育、インターンシッププログラムを提供しています。在学生のうち約95%が留学生です。今回の研修はメインキャンパスである「クレイトン・キャンパス」にて行われる予定です。

プログラム概要

国立8大学の短期合同研修のために作られた特別コースです。日本の他大学の学生と一緒に学べるのも魅力の一つです。滞在期間中は、オーストラリアの一般家庭にホームステイし、オーストラリア文化や生活を体験できるアクティビティや地元の人々と交流できる機会もあります。過去の参加者からは、交換留学や海外大学院進学する方もあり、これからグローバルに活躍したい人のための海外留学入門編として、海外が初めての人でも安心して参加できるプログラムです。

プログラム内容

オーストラリアの暮らし、多文化国家オーストラリア、環境と持続可能性、グローバリゼーションを学びながら、Listening、Speaking、Reading、Writingの4技能向上を目指します。

- ☆ 授業時間は1日4時間(週20時間)+自習
- ☆ Bring Your Own Device(BYOD) Policy ※ラップトップパソコンかタブレットの持参が必須になります。
- ☆ ゲストスピーカーによる講義
- ☆ テーマを定め、調査を行い、英語でプレゼンテーションを実施
- ☆ 近年の環境問題についてのディベート
- ☆ 現地学生の日本語クラスへ参加
- ☆ School Visit もしくは Neighborhood house Visit
- ☆ フィールドトリップ
- ☆ Conversation Group、ポットラックディナーなど



おすすめポイント

■参加者の80%以上が1、2年生！将来グローバルに活躍する為に、早い段階での短期留学の経験を！

もともと「アウェイでも活躍できる力を養いたい」「長期留学してみたいけれど、まずはお試しで短期研修に」という学生を対象にスタートしたプログラムであり、将来グローバルで活躍したい、まだ英語に自信がない、海外が初めて、こんな人にも安心のプログラムです。参加者の80%以上が1、2年生。早い段階での短期留学の経験は自信になり、長期留学や大学院につなげることができます。まさに、海外留学入門編です。また、日本の他の国立大学の学生と一緒に学べるのも魅力であり、大学の壁を越えたネットワーキングが可能です。



■安心のホームステイ！ホームステイで生活習慣・地元の人々と交流

ホームステイは外部委託ではなく、モナシュカレッジに登録しているホームステイホストを利用するため安心です。年間約2,000名の滞在者手配を行っており、各家庭の審査を念入りに行っています。オーストラリアでの生活・学習環境に慣れるようにサポートを行っており、重大な事故や事件、災害時などが起きた際には24時間の緊急ホットラインを設置し、対応します。



■アウトプットし英語を使うことへの自信を養う！Speaking, Debate, Discussionを多く取り入れたプログラム

4つのテーマがあり(各週ひとつ)、与えられたテーマに関連した活動と課題が組み込まれ、設定されたテーマを学ぶ中で、Listening、Speaking、Reading、Writingの4技能を総合的に向上させます。特にSpeaking、Debate、Discussionの機会が多く、また自分で決めたテーマに対してフィールド調査を行った上で、英語でプレゼンテーションするなど、積極的に参加することが求められる授業スタイルのため、今まで受験英語でインプットしてきた英語を今度はアウトプットし、英語を使うことに自信が持てるようになります。

■個人の短期留学では体験できない企画！現地の大学生との交流、日本語授業への参加、学校訪問等



大学のクラブ活動に参加したり、モナシュ大学の日本語の授業にVisitorとして参加して現地の大学生と交流を図る機会や、Conversation Groupsで授業以外に地元の人と話す機会もあります。ちょうどプログラム開始時期がモナシュ大学のFirst Semesterのオリエンテーション期間と重なるため、日本でいう4月のようなぎやかな活気にあふれたキャンパスの雰囲気を楽しむことが出来ます。地元の学校かNeighborhood Houseのどちらかの訪問も有り、個人で参加する語学研修では味わえない体験が可能です。

■これからのグローバル社会に必要な多様性を実感！

人口の半分近くがオーストラリア国外で生まれたか、国外で生まれた親を持つと言われ、200ヶ国以上からやってきた人々が暮らす、オーストラリアで最も文化的に多様な街メルボルン。国や文化が違ってもお互い尊重しあうという”Harmony Day”を祝うイベントに2013年、2014年と参加しました。日本には味わえない「多様性」を4週間の生活と学びから実感できます。また、授業ではモナシュ大学のレクチャーから”English is an International Languages”という講義を予定。世界で様々な「英語」が話されている(World Englishes)などを知ることが出来る興味深い内容です。



◎手配団体・旅行会社について CIEE、カウンスル・トラベルとは

国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部は、本部をアメリカにおく、非営利・非政府(NPO・NGO)の国際交流団体です。このたびの短期海外研修の「研修手続きの代行部分」を担当し、関連旅行会社 (株)カウンスル・トラベルは航空券等の「旅行手配」をお受けします。

※業務の範囲:CIEE および(株)カウンスル・トラベルは、**添乗員として研修に同行することはありません**。予めご理解の上、お申込みください。

プログラム企画:埼玉大学

国際教育交換協議会(CIEE):研修手続き代行団体 <http://www.cieej.or.jp/>

英語の試験 TOEFL の日本事務局、および高校生、大学生、小・中・高等学校の教員を対象に様々な国際交流プログラムを提供する非営利団体。→埼玉大学より委託を受け、本プログラムの申し込み手続きを実施します。



(株)カウンスル・トラベル:旅行手配会社

CIEE のトラベルサービス部門。CIEE の国際交流プログラムに参加する方々の旅行手配をサポート。
→本プログラムの航空券・ビザ、および海外旅行保険手配を行います。



モナシュ大学 モナシュ・カレッジ:現地での研修とサポートを提供

◎キャンセル料(取消料)

お申し込み後にご参加をお取り消しされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。

CIEE	①取消手配料	⇒キャンセルされた日によって料金が変わります
(株)カウンスル・トラベル	②研修校取消料	⇒各研修校で決められているキャンセル料です
	③旅行費用取消料	⇒往復航空運賃等に関するキャンセル料です
①+②+③=キャンセル料		

申込み取消し受け日	①取消手配料	②研修校取消料	③旅行費用取消料
出発日の 31 日前まで	¥37,800	@	0%
出発日の 30 日前から 22 日前まで	¥48,600	@	20%
出発日の 21 日前から 14 日前まで	¥59,400	@	20%
出発日の 13 日前から出発日 3 日前まで	¥70,200	@	20%
出発日前日及び前々日	¥70,200	@	50%

*@ = 研修校で規定されている取消料

※ 上記①と②について申込み取消し受け日とは、参加者から書面で変更依頼を当協議会が受取った日を指します。電子メールによる代用は受けられません。当協議会の執務時間(9:30~17:30)外、土日祝日・年末年始休暇は翌営業日扱いとなります。

※ ご出発当日・出発日以降にキャンセルされた場合、返金はありません。